

カノニカル ID : 1973TOKYO04270_b ← ウィキリークスが付与している電報 ID。
発信元 : 在日米国大使館 (東京)
宛先 : 米国務長官 (政治軍事局、在日米海軍司令官、在日米海軍司令官 横須賀、米海軍艦船システム司令官 コード 08、米海軍作戦部長、在日米軍司令官)
日時 : 1973年4月10日(火) 02:10
区分 : CONFIDENTIAL (秘) (※訳注 1)
参照 : 該当なし ← 主たる宛先以外の宛先を () 内に示します。
題名 : 米海軍の核 (原子力) モニタリング年次報告書

他に参照すべき電報として原文で挙げられているもの。

1. 外務省 (※訳注 2) が、1972 暦年対象の標題報告書のコピーを求めている。題名は、「環境モニタリングおよび米海軍原子力船とその支援施設からの放射性廃棄物処分」。日本政府は、同報告書が [日本への] 返還以降のホワイトビーチを含むものと想定している。
2. 外務省はまた、横須賀、佐世保、およびホワイトビーチの全ての放射線サンプリング地点の正確な位置 (座標) を求めている。
3. 対応依頼 : 同報告書が準備できているかどうか、準備できている場合はそれが大使館に向け配送されたかどうか、ご教示願います。サンプリング地点の座標も、依頼どおり日本政府に提供することをお勧めします。

インガソル (※訳注 3)

(原文 URL : http://wikileaks.org/plusd/cables/1973TOKYO04270_b.html)

(※訳注 1) その後、2005年6月30日付で機密解除されている。

(※訳注 2) 原文 "FONOFF" (Foreign Office の略)。直訳は「外交機関」。

(※訳注 3) ニクソン政権下で駐日大使を務めた Robert S. Ingersoll (ロバート・S・インガソル、在任 1972年4月12日~1973年11月8日) と推定される。

[ワンポイント解説]

必要に応じて、簡単な解説を加えます。

これを読むと、非核三原則 (核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」) の「持ち込ませず」は空文であり、実際は原子力船が (定常的に) 日本に持ち込まれていたことが分かる。

※免責事項

あまのじゅくは、原文および和訳の内容の真偽・正確性・完全性・事実関係等について、一切保証するものではありません。必ずご利用者各位の責任において、内容をご確認・ご判断の上、情報をご利用いただきますようお願いいたします。本文書に含まれる情報または内容の利用により直接的・間接的に生じた損失に関して、あまのじゅくは一切責任を負わないものとします。